

分析研究課題の募集: JGSS-2006

JGSS 研究プロジェクトは、2008 年 6 月に文部科学省の「人文学及び社会科学における共同研究拠点の整備の推進事業」の採択を受けて、「大阪商業大学 JGSS 研究センター」の共同研究プロジェクトとして、新たなスタートを切りました。共同研究拠点としての最初の公募として、下記の要領で研究課題を募集します。ご応募をお待ちしています。

1. 募集の目的

JGSS 研究センターでは、社会科学諸分野の研究者が温めている研究課題を募集し、それぞれの研究課題を集約した全国規模の社会調査を実施しています。今回募集するのは、2006 年 10 月に実施した JGSS-2006 に組み込まれたトピックのうち、下記のトピックに関する分析を行う研究課題を応募しています。

本研究センターでは分析を公募することにより、調査データの活用を促進し、実証的な社会研究の発展を目指しています。優れた分析案をご提案いただければ、信頼性の高い調査データを一般公開以前に利用していただけるほか、研究に対する支援も行います。ふるってご応募ください。

2. JGSS-2006 の概要

- 調査の実施時期：2006 年 10 月
- 調査方法：面接法と留置法の併用（1 人の調査対象者に面接調査と留置調査の両方に回答してもらう形式）
- 調査対象：日本全国に在住の 20 歳～89 歳の男女から 8,000 人を層化二段抽出（ただし、留置票は 2 種類あるので、サンプルは 2 つに分割）。
- 有効回答数（回収率）：留置 A 票 2,124（59.8%）、留置 B 票 2,130（59.8%）
- 今回は、下記のトピックに関連した分析研究課題を応募しています。
 - ① 情報通信機器の利用 [留置 A 票]Q4-1～Q4-3
 - ② 英語・外国語の使用 [留置 A 票]Q15～Q19
 - ③ 憲法第 9 条改正の賛否 [留置 A 票]Q43-1～Q43-2
 - ④ 女性天皇の賛否 [留置 A 票]Q44～Q46
 - ⑤ 防犯活動・防犯対策 [留置 A 票]Q52～Q53
 - ⑥ 地域でのボランティア活動 [留置 A 票]Q61-1～Q61-2
 - ⑦ ペットの飼育とペットへの意見 [留置 B 票]Q6-1～Q8
 - ⑧ その他 [留置 A 票]を用いた分析研究（各設問の具体的なワーディング・選択肢は、JGSS のホームページで確認ください）

3. 応募資格

大学その他の研究機関の研究者、または大学院生（分野は問いません）

4. 応募方法

応募用紙に、氏名等、研究課題（募集された調査項目のどれを使用するのかが分かるように明記）、想定する分析のモデル、研究に関連する参考文献、JGSS データの利用経験、これまでの社会調査の経験を明記して、下記の JGSS 研究センターまで、メールに添付して提出して下さい。説明のために別紙を追加していただいてもかまいません。

5. 受付期限及び提出先

- 受付締切：毎月 20 日締切
- 提出先：〒577-8505 大阪府東大阪市御厨栄町 4-1-10
大阪商業大学 JGSS 研究センター
E-mail: jgss@daishodai.ac.jp

6. 選考方法と発表

JGSS 研究センターの運営委員会において審査を行います。この審査結果は、2008 年 8 月 22 日（金）までに応募者全員にお知らせします。

7. 採択者の義務

- JGSS 研究センターの共同研究者として、嘱託研究員（無給）になって頂く必要があります（大学院生の場合は、JGSS 調査研究奨励プログラムの参加者となります）。センターで開催する研究会の交通費の一部が支給されるほか、センターの施設・設備が利用できます。
- センターで開催する研究会にご参加・ご報告いただき、最初の成果を、『JGSS 研究論文集』にご執筆ください。
- 分析に関連するデータのクリーニングを行っていただく場合があります。

お問い合わせ: JGSS 研究センター（できるだけ電子メールにてお問い合わせ下さい）

Tel: 06-6785-6013 / Fax: 06-6785-6011

<http://jgss.daishodai.ac.jp> E-mail: jgss@daishodai.ac.jp

分析研究課題の募集:JGSS-2006 応募用紙

A4版で以下の各項目が網羅されていれば、枠にはこだわらなくても構いません。また、必要に応じ、枚数が増えても結構です。

<日本語>

氏名：	所属・職/学年：
連絡先住所：	
電話：	E-mail：
所属学会：	

研究課題（募集された調査項目のどれを使用するのかが分かるように明記）

想定する分析モデル（分析に必要な JGSS の他の変数も明記）

参照文献

JGSS データの利用経験

これまでの社会調査の経験